



ナマズの知恵袋

平成 17 年 (2005 年) 6 月 1 日
編集・発行 滋賀県立図書館

“ピカソ”を身近に感じる！

美術の教科書でおなじみの画家、ピカソ。

このピカソのオリジナル作品「ふたつの裸体」をはじめ、十数点が隣の滋賀県立近代美術館に所蔵されているのをご存知ですか？「名作」は意外と近くにあるものです。そんな憧れの「名作」もちょっと調べるだけで、より一層親しみを覚えることができます。

またあなたのお家に眠っている骨董品も、調べてみると実は「お宝発見！」となるかも…。

ナマズの知恵袋第5号は、そんなすばらしい美術作品をより身近に感じ、理解するための参考書を紹介します。

(書名の後ろは請求記号)

本物を探せ！

ミレーの「落ち穂拾い」を
是非この目で実際に見てみたい！
そこで、私は一体どこに行けばいい
のでしょうか？



オリジナルを鑑賞することは何事にも代えられない経験です。
所蔵館など作品の詳細を調べる時にはこれ。

『西洋絵画作品名辞典』(三省堂) R-7230-キ

画家名を 50 音順に並べ、時代ごと、ジャンルごとに作品を配列
しています。作品名(原綴あり)の他に、制作年・大きさ・所蔵地・
所蔵館などが記載されています。

ちなみに、「落ち穂拾い」はパリのオルセー美術館が所蔵しています。
また「とりあえず本で見よう」という場合には、

『西洋美術全集絵画索引』(日本図書館協会) RB-7230-セ

日本で出版された美術全集に収録された西洋絵画を、画家名や作品名
から探すことができます。収録先の全集のページ数や図版番号がある
ので、手間いらず。とっても便利です。

何気なく買った書、家の奥から出てきた絵画。一体誰の手によるものなのか？

いろいろと想像を掻き立てられます。雅号を調べるときは、

『号・別名辞典 新訂増補 古代・中世・近世、近代・現代』

(日外アソシエーツ) R-2810-コ です。

古代から現代までの歴史上の人物の号・通称・諱(いみな)などが収録され
ています。

配列は号・別名などを見出し語として 50 音順とし、人名(代表的な姓名)、
人名読み、生没年、身分・職業などが記載されています。

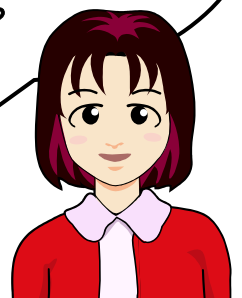
また巻末には人名(代表的な姓名)を 50 音順に配列し、その人の号・別名を一
括して記載しているので、その人にどういった号があるのか一目で分かります。

この他に落款を調べるには、『落款花押大辞典 上・下巻』(淡交社)

R-7287-1~2、『日本書画落款印譜集成』(柏書房) R-7287-ス があります。

号・落款を調べる！

家の蔵から曰くありそうな
掛け軸が出てきました。何
だか号が読み取れます。さ
て、これは一体誰の号なの
でしょうか？



もっと調べる！

まだまだあります、美術の参考図書。

ぜひともご活用ください。

またカウンターにもご遠慮なくお尋ねください。

1. 美術全般を調べる！

『新潮世界美術辞典』(新潮社) R-7033-シ

先史から現代の古今東西の事項 17,000 を収録。

絵画・彫刻・建築など美術に関わる全てのジャンルを対象としています。

『西洋美術解説事典』(河出書房新社) R-7033-ホ

美術における主題、作品で語られる物語などを解説。

専門家以外の愛好家の理解を助けます。

『日本美術作品レファレンス事典 絵画・書籍・陶磁器・彫刻・工芸・建造物各篇』(日外アソシエーツ)

美術作品がどの美術全集に収録されているかを作品名から探せます。各作品の詳細もあわせて掲載。

2. 作家を調べる！

『美術家索引 日本・東洋篇 西洋篇』

(日外アソシエーツ) R-7301-ニ

近現代の美術家のプロフィール・資料を調べるための人名索引。生没年月日と資料名を記載。

『20世紀物故日本画家辞典』 R-7219-1

『20世紀物故洋画家辞典』 R-7231-イ

(ともに美術年鑑社)

1900年以後に没した日本画家・洋画家・版画家の略歴や資料をまとめたもの。開催した展覧会やどういった画集があるのかを調べられます。

3. 画集を調べる！

『画集・画文集全情報 45/90』 R-7203-ニ

『画集写真集全情報』 91/96、1997-2001』 R-7203-ニ

(ともに日外アソシエーツ)

画家名からその人の画集、画文集、展覧会目録などを調べることができます。また絵の題材・主題別の見出しもあるので、あるテーマでどういった画集があるのか分かり、便利です。

4. 浮世絵を調べる！

『浮世絵辞典 上・中・下巻』 R-7218-ヨ(画文堂)

浮世絵に関する全般を収録。また浮世絵関係書誌、浮世絵に描かれた世相にも触れるなど解説が豊富。

『原色浮世絵大百科事典 全11巻』 2B-7218-1~11

(大修館書店)

カラー図版が豊富で浮世絵師約1,200名の略歴を掲載。参考文献や出典があります。巻により索引がついており、第11巻に全巻総目録と50音順の事項・人名・欧文の総索引があります。

5. 書を調べる！

『古筆大辞典』(淡交社) R-7282-ハ

飛鳥時代から室町時代までの古筆に関する事項を収録。

古筆筆者名索引では筆者ごとにその書を、また内容分類索引では内容ごとに網羅的に調べられます。

『中国書道辞典 第2版』(木耳社) R-7282-ナ

中国の書道について調べるための辞典。

主要書作品や書道関係者、書家・印人などの評伝、用語の解説について記載があり内容も充実。

『くずし字辞典』(思文閣) R-7284-ト

天皇・公卿・武将・僧などの自筆書状から一字ずつ採集し、部首によって配列されています。

『書道名言辞典』(東京書籍) R-7280-ウ

テーマ別、時代順に配列した約1,000種を掲載。各名言に解釈をつけ出典、原文、人名・事項索引もあります。

6. 陶磁器を調べる！

『角川日本陶磁大辞典』(角川書店) R-7511-ヤ

日本・中国・朝鮮はもとより、タイ・ベトナム・西アジア・ヨーロッパ・アメリカも採録対象。解説の他ほかに関係文献・技法・年表も豊富です。

7. 国宝を調べる！

『国宝大辞典 1~5』(講談社) R-7091-1~5

絵画、彫刻、書跡・典籍、工芸・考古など各ジャンルの国宝1,034件をカラー図版で収録。各作品の名称、作者所有者、指定年月日が記載され解説も充実しています。

『国宝・重要文化財総合目録 美術工芸編 上・下巻』(ぎょうせい) R-7091-コ

各県別に国宝・重要文化財および所有者を調べられます。

8. 滋賀県の文化財を調べる！

『滋賀県文化財目録 平成15年度版』(滋賀県教育委員会) SB-7000-03

指定年月日・所在地・指定記号番号を記載。

9. インターネットで調べる！

文化庁「国指定文化財等検索システム」

国が指定・登録・選定した文化財等の情報を検索できます。<http://www.bunka.go.jp/pub/>

独立行政法人国立美術館「所蔵作品総合目録検索システム(試行版)」

4つの国立美術館の所蔵作品が調べられます。

<http://search.artmuseums.go.jp/index.php>